

OMC news

★新年おめでとうございます

80年の締めくくりである例会を涙を吞んで欠席、失礼しましたが、本年もどうぞよろしく！今年はとり(撮り)年、賞とり年。9月の大映写会には昨年以上の作品レベルと観客動員を期待したいもの。皆さん、ファイトを燃やしてガンバリましょう！(川畑)

★12月例会レポート

出品作品はAコーナー5本、Cコーナー2本で、またまた作品がAコーナーに片寄ってきたようです。新年からは奮ってCコーナーに出品して下さい。

Aコーナ、岩井氏の「みのお・明治村」エンドタイトルはつけましょう。「すばらしき台湾」の堀池氏、構成に一工夫ほしかったです。次回からはCコーナーに挑戦を。越本氏の「港のある風景」珍らしく奥さんが登場しない作品。異質、重複ショットを整理すれば立派な作品に。「太

陽のユートピア」は有村氏得意の歌謡映画に仕上げた撮影会作品。

「天王寺公園」の椿氏、展覧会の菊が中心で美しいばかりでなく、中味にもひとひねりを。Cコーナーは一票差の大接戦。今月は、江村・有村両氏の一騎打ち。いずれ劣らぬ力作に全員投票は真二つ。最後の一票で決着、月例賞は有村氏へ。江村氏の「伊雑宮御田植神事」泥田のシーンが秀逸、記録か映像作品か、どちらかにしほれば秀作に。有村氏の「燕岳から常念」氏、お得意の山岳映画。奥さんと重いカメラを担いでご苦労様でした。

1月例会は24日(第4土曜日)於・上六府教育会館。4F視聴覚室。6時20分開会時間厳守。

新年は特別例会です(会費500円)コーヒーと軽食で新年の抱負や楽しい語らい・映写を楽しみましょう。福引を行います(賞品多数空くじなし)。ぜひご出席を!!

OMC news

★お楽しみコーナーは新趣向
 '81年初の例会は今までにない趣向で楽しい例会でした。A・C両コーナーの作品、参考作品、それに会長のクイズ作品？「物語」の各作品の内容をクイズ形式で出題、正解者には賞品を進呈するというお楽しみコーナー。内容をしっかり把んで観賞した人からは正解が続出。ぼんやり見た人は誤解答。それでも全員賞品を獲得し会員の観賞力が証明された恰好。賞品に宝くじが含まれ当選者は映写機を寄附下さいとの愉快的発言に大笑い。

★1月例会のレポート

Aコーナー4本、Cコーナー1本、参考作品1本、クイズ作品？1本の7本を上映。Aコーナー香島氏の「宝持子供会」同録作品ですがカメラ音が異常に大きく原因不明。「ミスターブルー」の宮井氏、地球的な規模で意表をついた歌謡映画。松田氏の「喘息と闘う子供達」記録に徹し

たため自分の主張が見られなかったのが残念。まとめ直したら立派な作品に。Cコーナーの上田氏の「空の神さん」岸和田の僻村で早魃に悩む村人の雨乞いの祭の記録。深刻なテーマなのでナレ・BGMとももう一考して欲しかったです（月例賞）。参考作品の秦氏の「出雲人形」桜井の里で唯一人泥人形作りに一生をささげた老人とその遺志を継いだ夫人のひたむきな努力を追ったドキュメンタリー。完璧な撮影技術と構成の見事さに感歎の声のみ。全国コンの上位入賞を期待。最後に川畑氏の「物語」動かない木彫の人物があたかも口を動かして戦争の悲惨さを語りかけてくる名作。何度みても唯々感心するのみ。作品の迫力に引込まれ、クイズ作品であることも忘れて観賞する人もいた。

2月例会は28日(第4土曜日)於・上六府教育会館。4F視聴覚室。6時20分開会時間厳守。

23日(月)6時半より例会場びん館富重を行なう。多数ご出席下さい。

S56.3

81.3月 No.186

OMC news

★8ミリ雑感

ビデオシステムの小型軽量化は日進月歩で、カメラメーカーのC社も新聞発表。カメラメーカーまでビデオを手がけることは、8ミリマンにとって複雑な心境です。ビデオを開発するより真に私達が望んでいるレンズ交換式のカメラの発売をメーカーに期待したいもの。映写機は欧州製に負けない国産品があるのに、カメラは欧州製に一步譲るのは甚だ残念です。世界に誇れるカメラを発表してからビデオに手を出して欲しいもの。

★秋の撮影会作品のノ切

余呉周辺で行った秋の撮影会作品のノ切は3月20日です。

★2月例会のレポート

Aコーナー5本、Cコーナー3本、参考作品1本を上映。Aコーナー今井氏の「ホームニュース」おぼあちゃんを中心にまとめたら立派な作品に。岩井氏の「テストフィルム」初のマグネ映

画です。宮井氏の「演奏会同録ラッシュ」学生バンドを追って作品をねらう由。上総氏の「海と坂のある街」サンフランシスコを軽快なスケッチ映画にまとめました。堀池氏の「みちのく」雪景色が最高に美しい作品です。Cコーナー「寺映」の合原氏初の心象作品ですが心象に徹しきれなかったのが残念。井脇氏の「昆陽池にて」水鳥の記録を追った前半に诗情が欲しかったです。後半のポエム的なカットが素晴しかっただけに惜しまれます。徳永氏の「8ミリアレコレひとりごと」スランプに悩む作者を描いた自画像。意表をついた構成はアイデア賞もの。ラストにオチがあればもっと愉快的な作品に。月例賞を契機にスランプ脱出間違いなし。最後に会長の「丘蒸気8ミリサウンドの旅」を観賞。

3月例会は28日(第4土曜日)於・上六府教育会館。4F視聴覚室。6時20分開会時間厳守。

556.4

81. 4月 No.187

OMC news

★春の撮影会は大盛況

奈良・高山の里で「柄杓」をテーマに撮影会を13名出席で実施。作品の〆切は7月例会日です。

★ポートピアの作品募集

5分以内の小品を7月例会日〆切でコンテスト募集します。地の利を生かして傑作をものにして下さい。

★全国コンに続々入賞

柴谷氏がフジ友の会全国大会金賞及び高山市観光協会コン推選のダブル受賞。フジコンブロック賞に合原氏、柴谷氏、江村氏、岩城氏の4名が入選。キャノンコンのグランプリに前田氏が、特別賞2位に正井氏が、入選に秦氏、有村氏、柴谷氏、上田氏の4名が、計6名が入賞。

★秋の撮影会作品の入賞決定

3月23日例会場で出席者全員の互選による13本の出品作品の公用審査を実施。その結果1位前田氏、2位山形氏、3位合原氏、4位柴谷氏、5位有村氏の

各氏が入賞。

★3月例会のレポート

3名の新入会者がありました。北林氏がフジコンゴールド賞とキャノンコン特別賞1位をひっさげて入会。それに武田氏、岡本氏です。これでフジコン5名、キャノンコン7名の入賞者がOMCより出たことになりました。キャノンコンの発表映写会には上映作品の大半が会員の作品で占めることになり前代未聞の快挙です。今月の上映はAコーナー「花も木もある長岡京の風情」越本氏、「佐原の喜三郎」佐原エイト共同作品、「大阪しぐれ」有村氏、Cコーナー「焼き物の里」桃井氏、「珠里とわが家の七五三」今井氏、「だんじり」江村氏（月例賞）、秋の撮影会作品1位「湖の糸」前田氏、2位「余呉路の詩」山形氏の8本を上映。

4月例会は25日（第4土曜日）於・上六府教育会館。4F視聴覚室。6時20分開会時間厳守。

OMC news

★OMCアラカルト

新緑の季節大型連休も終り会員諸氏のフィルム消費もうなぎ登りのことと思います。ベテラン新人とも8ミリにける情熱は皆同じ。4月5月と公開映写会が続いています。8ミリ上達の秘訣は他人の作品を観て秀れた所を真似ることです。そうしてゆく内に自分のカラーが生れて来ます。そしてクラブで批評を受け至らない所を直してゆきます。こうした努力の積み重ねが大切です。友人知人等で8ミリに関心のある方をクラブへお誘い下さい。

★広島国際コン入賞

このごろ会員の活躍は目覚しく各全国コンに続々入賞していますが、またまた有村氏が「煙の挽歌」で総理大臣賞を、川畑会長が「もうひとつの旅」で入賞を果しました。全国数多のクラブでこれ程活躍しているのは伝統あるわがOMC位なもの。来年

もまた会員が活躍されることを期待しています。

★4月例会のレポート

長らく治療のため欠席していた福田氏と、綱沢氏が久しぶりに出席。今日は出席者34名と大盛況。両ベテランの再入会で会員の層もより厚くなり会の一層の発展が期待出来ます。今日の上映はAコーナー越本氏の「筑後旅情」、合原氏の「郷愁の里・飛騨高山の旅」、野村氏のアニメ「雪の降る町を」の3本。Cコーナー桃井氏の「句碑」、宮井氏の「青春のハーモニー」、前田氏の「帰ってきた貴婦人」、森氏の「幽寂」の4本。投票の結果圧倒的多数で月例賞は森氏の手。奨励賞が宮井氏に。最後に参考作品として昨年度歌謡コン銀賞受賞作品前田氏の「旅愁斑鳩にて」を上映。定刻9時散会。

5月例会は23日(第4土曜日)於・上六府教育会館。4F視聴覚室。6時20分開会時間厳守。

OMC news

'81.6月 No.189

★会長よりお知らせ

去る5月20日竹本顧問殿がご逝去されました。謹んでお悔み申し上げます。故人の威徳を偲んで追悼映写会を行います。会員諸氏の慶事弔事はニュースに掲載しますのでご一報下さい。公開映写会(9/25)出品作品の〆切は8月10日です。奮って応募願います。去年は良い作品が数多く出品されましたが、今年はその反動で質が落ちないようにじっくり取組んで傑作を期待します。

春の撮影会作品及びポートピア小品の〆切は7月例会日ですので同様によろしく。

★キャノングランプリ作家座談会を取材される!!

小型映画の取材で3氏の座談会を行ないました。詳しくは小型映画誌をご覧ください!!

★関小連コンテスト大募集!!

8月31日〆切です。12分以内の作品をどしどし応募下さい(会長宅まで)。前回はOMC(有

村氏)がグランプリを獲得。今回もOMCが獲得しましょう。

★5月例会のレポート

開会前に前田氏の220コマ巻戻せるスーパーフィルム巻返器のテストフィルムの上映あり。来月はさらに詳しく説明する由。

今月はどういうわけか作品が少なく5本のみ。新入会員の紹介、勝又さんですどうぞよろしく。女性会員も2名になりました。女性の目でとらえたユニークな作品を期待してます。上映作品はAコーナー「神々のすまゐ」小倉氏、「DSNEY LAND」上総氏、秋の撮影会作品「余呉の湖」合原氏、参考作品「飛騨高山かけある記」柴谷氏(高山コン推薦)、「異郷に祈る」川畑氏(広島国際コン入選)の5本。いづれの作品も素晴らしく、中味の濃い例会でした。

6月例会は27日(第4土曜日)於・上六府教育会館。4F視聴覚室。6時20分開会。(前田記)

OmC news

★映写会作品のノ切せまる!!

公開映写会(9/25)上映作品のノ切は8月10日。今年は新人登場のチャンスです。日頃の実力をふりしぼってプログラムにバラエティーある作品を並べたいもの。春の撮影会作品、ポートピア小品(5分)のノ切も7月例会日です。同様に奮って応募願います。

★関小連コンテスト募集

ノ切は8月末日。OMCの実力を発揮して上位入賞を期待します。12分以内の作品をどしどし応募下さい。

★映画はまず作ることから!!

映画はむずかしい映画論をふりかざしては仲々作れないもの。完璧をねらうと行きづまって仕上らないのがオチ。作って評価され、又作って評価される。このくり返しが大切。評価をコヤシにしてゆく内に力がついてきます。まとまった作品はノ切がないと仲々出来ないもの。今回

のようにこれだけ各種のコンテストがつづく、ベテラン新人ともシリをたたかれて、いやが上にも作らざるを得なくなります。自分の城にZ旗を掲げて力を振り絞って榮譽を目ざして下さい。

★6月例会のレポート

Aコーナー 富永氏の「1014 XLS同録テスト」、前田氏の「スーパー巻返器テスト」、今井氏の「若葉の頃」の3本。Cコーナー 江村氏の「滝坂の道」、森氏の「梅の季節」、有村氏の「広島散策」の3本。今月は久々にEコーナーに小倉氏の「王者の盛衰」が登場。全員が誉めるのではなくけなす方向で一人一言づつ悪口を云い合った。参考作品は故竹本顧問の「伊賀うえの」で故人を偲び、北林氏の「滝畑日記」(キャンコン入選)を観賞。

7月例会は25日(第4土曜日)於・上六府教育会館。4F視聴覚室。6時20分開会。(前田記)

OMC news

★残暑御見舞申し上げます

今年の暑さはとくに厳しくお天道様が恨めしくなりますが会員諸氏は暑さに負けずに8ミリに精進されてることと存じます。

★春の撮影会コンは1位柴谷氏

8月11日に例会場で出席者全員の互選によって次の通り決定。1位「手づくり生きる」柴谷氏、2位「柄杓」前田氏、3位「柄杓」山形氏、「高山の里」有村氏の両氏が同数で入賞。

★7月例会のレポート

Aコーナー森氏の「狂宴」フジ友の会撮影会作品でスタート。Cコーナーは正井氏の「帰依の道」、桃井氏の「秋の池畔」、有村氏の「北海道の旅」、前田氏の「父」(月例賞)の4本を上映。

次にポートピア81ミニコン出品作の審査に移り、宮井氏、岩井氏、三木氏、上田氏の4氏の作品をOMC恒例の全員互選による投票の結果、上田氏が見事入賞。

★公開映写会上映作品の発表

9/25にせまった映写会上映作品は次の10本に決定。今回は常連のベテラン組にまじって新人森氏の初登場が新鮮味をそえます。「ポートピア81」上田氏、「幽寂」森氏、「余呉の湖」合原氏、「和尚とコーラス」山形氏、「わが街のチンチン電車」柴谷氏、「燕岳から常念へ」有村氏、「父」前田氏、「アニメ」野村氏、「蒼き狼のふるさと」小倉氏、「山壁に祭囃が」川畑氏。

OMCの映写会は例年満員御礼です。出品する人もしない人も友人知人を誘い合って、今年も例年通り盛会にしたいものです。よろしくお願いします。

★関小連コンのノ切せまる!!

8/31です。12分以内の作品を会長宅まで。どしどし出品ください。

8月例会は22日(第4土曜日)於：上六府教育会館。4F視聴覚室。6時20分開会。

556.9
'81.9月 No.192

OMC news

★9月25日はOMCフェスです

81年度の締めくくりとして第21回OMC 8ミリフェスを朝日生命ホールで行ないます。OMCは関西はもとより全国でも屈指の実力あるクラブの一つです。

この一年間構想を練って作りあげた粒選りの作品10本を公開します。全国数多のクラブの公開映写会の内でもその規模、内容とも決して他にひけをとらないものと自負しています。昨年は作品のバラエティーに富み内容も最高に充実し、一部会員のご努力で8ミリ関係以外の観客を大動員出来て補助椅子を用意するほど大盛況でした。今年はその反動で広い会場に閑古鳥が鳴くことのないよう出品者はもとより今年には出品しない人も、友人知人を誘い合って例年通り盛会にしたいもの。よろしく願います。

★8月例会のレポート

Aコーナーは武田氏の「ドリ

ームランド」、越本氏の「史蹟のある風景」、野村のアニメ2本「食即是空」、「赤い風船」、横山氏の「運河のある街」の計5本を上映。Cコーナーは富永氏の「ファイト」1本。参考作品に前田氏の「紙漉き五十年」(キャノシコングランプリ)を上映。今月の話題No.1は富永氏の超大作同録ドラマでした。中学演劇部員出演によるドラマでバレエに打ち込む部員のファイトを描いたもの。シナリオに難点があったために映画というより会話劇になった欠点はあったが、撮影者のうまさで救われました。未だ8ミリ経験の浅い作者がドラマに挑戦した意欲努力が冗われて努力賞。氏は演劇部指導の立場におられるので次作ドラマに期待!!

★9月例会はお休み!!

OMCフェスにご来場下さい。

★10月例会は24日(第4土曜日)
於：上六府教育会館。4F視聴覚室。6時20分開会。(前田記)

OMC news

★OMCフェス盛会裏に閉幕

恒例の公開映写会日9月25日はあいにくの雨で観客の入りか懸念されたが、映写が進むにつれてほぼ満席に近い入りに世話役一同ひと安心。9時かきりにプログラム終了。映写会が56年度の締めくくりです。10月からは新年度、来年の映写会目指して作品の制作出発進行!!毎年同じ顔ぶれでは観客に飽きられる心配があります。ベテランを押しつけて新人の活躍を期待します。

★撮影会は11月1日又は8日に

秋の撮影会を京都洛北鷹ヶ峯かいわいで計画してます。美人モデルを配して京の伝統工芸の一つ西陣織をテーマに洛北の美しい風景を織りなして楽しい撮影会にしたいと考えています。多数のご参加を希望します。詳細は例会で発表の予定。

★GS1200を入手!!

世は磁気トーカーの時代なが

らOMCではベテランを中心にテープトーカー全盛。いくら電子工学が進んだところで磁気の音はテープの音にかなわないのは自明の理。テープ党の多いOMCでは映写機購入の第一条件は磁気とテープとの兼用機であること。そこで白羽の矢が立ったのはその条件を満すGS1200のみ。10月例会より明るい映写が楽しめます。乞うご期待。

★ポートピアでの雑感

パビリオンを見学中場内で見たのは8ミリ1台、16ミリ1台、ビデオは8台でした。ところが8ミリビデオとも全員手持ち。ビデオは一ショットが長いので手持ちの画は感覚に堪えられないのではと人ごとながら心配。ビデオ・ビデオとメーカーの宣伝に踊らされてる感なきにしもあらず。8ミリバンザイ!!

10月例会は24日(第4土曜日)於・上六府教育会館。4F視聴覚室。6時20分開会。

55.11

'81.11月 No.194

OMC news

★秋の撮影会は洛北で実施

11月8日当日はあいにくの寒波のため肌寒く天候ももうひとつでしたが15名参加し、スタジオ8松村会員の美しいお嬢さんをモデルに鷹ヶ峯かいわいで行った。しょうざん庭園をはじめ、附近の古寺をたずね、つづれ織を織なして古都の秋を紀行風にまとめるのもよし。作品のメ切は2月15日です。会員の作品にどのようなふくらみが出るか楽しみにしています。

★56年年度賞決まる!!

本年度はグランプリに該当作品はなし。会長賞は山形、前田の両氏、OMC賞は柴谷氏の3氏が受賞。ポートピアコン最優秀賞は上田氏が受賞。

★57年度の会長副会長選挙

会長に川畑氏が、副会長に小倉氏が再選。両氏ともご多忙の中要職御苦労さんです。

★10月例会のレポート

今月は会費納入月のためか？

出席者出品作品が少なく4本のみ。まず参考作品に井脇氏の「飛騨高山」(高山コン入選)、Aコーナーは有村氏の「ポートピア81」ビデオと8ミリの両刀使いをした由。さすがベテランそつのないまとめ方です。小倉氏の「古都北京」珍しい建物や自転車がが多いのが印象的です。秦氏の「蝶歳時記」制作に10年を要した力作。はやグランプリ候補の声あり。

★CFCライブラリー上映の件

8ミリ上達には名作を観賞することが大切です。ライブラリーには名作がずらりと顔を並べています。勉強のため借り出して上映してはどうかと考えてます。デュープのため発色には不満がありますが、作品の内容、構成等勉ぶべき所は多々あります。ご意見お聞かせ下さい。

11月例会は28日(第4土曜日)於・上六府教育会館。4F視聴覚室。6時20分開会。(前田記)

OMC news

★会の運営についてアンケート お願い

新世話役も決まり81年度に向けてスタート。OMCはCFC支部No.8の伝統あるクラブの一つ。40年をこえる歴史を誇り幾多の作家が育ち巣立って行きました。このようにOMCは伝統あるクラブですが、これも歴代会長以下世話役一同及び会員諸氏が会を盛り立てて行った苦勞の積み重ねに外なりません。ところで会員の顔ぶれも年月とともに入れ替り、会の運営も今まで通りでよいかどうか、何か新しい運営企画はないかどうかをお尋ねしたいと考えてます。

クラブのあり方について忌憚のない建設的など意見を無記名でお聞かせ下さい。今後の運営の参考にもさせて戴きたいと存じます。

★1月16日は新年宴会です

長らく跡絶えていた新年宴会を午後6時から行います。会員

相互の親睦を計ることも会の目的の一つ。多数ご出席下さい。12月31日までに電話又は例会日にお申出下さい。

★11月例会のレポート

Aコーナーは越本氏の「九州の印象」、岩井氏の「異人館」、那須氏の「洛北散策」、谷口氏の「右門道場」の4本。Cコーナーは合原氏の「祭に燃えるまち」（月例賞）の1本。参考作品として前田氏の「湖の糸」（本年度関小連コングランプリ）、有村氏の「湖東の春」（53年度関小連コングランプリ）の2本を上映。関小連コンは53年第1回と今年の第2回ともOMCが征覇しOMCの実力を如何なく発揮。

★CFCライブラリー上映の件

これから毎月例会には友の会シールをご持参下さい。ご希望の作品名をお申出願います。

12月例会は19日（今月に限り第3土曜日）於・上六府教育会館。6時20分開会。時間厳守。